

## スカイ島に蒸留所を有するモスバーン社が生み出すハーモニー 「モスバーン キャッスルカムーシュ」2 種日本国内発売開始

- 世界中で愛されるウイスキーが続々と日本国内に上陸 -

清酒明石鯛を醸造する老舗の酒蔵、明石酒類醸造株式会社（本社：兵庫県明石市、代表取締役：米澤仁雄）は輸入総代理店契約を結ぶグループ会社モスバーン社の「モスバーン キャッスルカムーシュ ブレンデッドモルトウイスキー」と「モスバーン キャッスルカムーシュ 12 年 ブレンデッドモルトウイスキー」の2商品を発売開始することを発表いたします。



「モスバーン キャッスルカムーシュ ブレンデッドモルトウイスキー」は、スモーキーでありながら、ダブルカスクフィニッシュによって重厚なアイランドピートの香りと味わいのバランスの良さが特徴のウイスキーです。このウイスキーは、スコットランドのアイランズにある複数の蒸溜所から仕入れたピーテッドモルトウイスキーを厳選し、まずアメリカンオーク樽で熟成させた後に、モスバーン社特注のヘビートーストしたヨーロッパアンヘッド（鏡板）を持つオリジナルのバーボン樽で2回目の熟成を行い、スモーキーさとスパイシーさをプラスして、アイランドモルトの特徴を際立たせています。この2回の熟成と風味の調和が、もともとの薬草のようなピート香に甘さとバニラ香が加わります。



また同時発売の「モスバーン キャッスルカムーシュ 12 年 ブレンデッドモルトウイスキー」は、ピーテッドモルトをふんだんに使用したブレンドモルトスコッチウイスキーです。スモーキーですが親しみやすいダブルカスクのフィニッシュがアイランドモルトの重いフェノール香とバランスをとっています。アイランドモルトをアメリカンオークのファーストフィルとリフィルの樽で12年間熟成。さらにその後、ソレラシステムによってオロロン・シェリー樽で再熟成させました。シェリー樽熟成による魅惑的なオックスパイスの深みと軽やかな甘みが加わり、スモーキーですが、リッチで滑らかな余韻を楽しめます。

スカイ島のスレイト半島にある古城「CASTEAL CHAMUIS（キャッスルカムーシュ）」を名前に冠した、いずれの商品もウイスキーファンの方々にぜひ味わっていただきたい、自信を持っておすすめできるウイスキーとなっています。

## モスバーン キャッスルカムーシュ商品 2種紹介

### ・モスバーン キャッスルカムーシュ ブレンデッドモルトウイスキー

<https://mossburnwhisky.com/>

容量：700ml

価格：7200 円（税別）

アルコール度数：46%

原産地：スコットランド

### ・モスバーン キャッスルカムーシュ 12 年 ブレンデッドモルトウイスキー

<https://mossburnwhisky.com/>

容量：700ml

価格：9800 円（税別）

アルコール度数：46%

原産地：スコットランド

## モスバーン社（ブレンデッドモルトウイスキー）とは

モスバーン社は、約 30 年にわたりウイスキーのブレンドやボトリングをはじめ、さまざまなスピリッツを扱ってきました。モスバーンの名を冠した初めてのボトリングは 2017 年で、会社としてはまだ若いですが、そのルーツは深く、1 世紀以上にわたってスコッチウイスキー業界に携わる家族史を持った人々が関わっています。

モスバーン社は当たり前のことにとらわれず、常に新たな道を模索することで、最高水準のウイスキーを生み出すことに努めています。すべてのウイスキーには厳格な品質保証が求められ、ブレンダーたちは高い技術力を発揮して、バランスの取れたウイスキーを創り出しています。このように、モスバーン社は、愛好家にとって理想的なウイスキーを提供することに注力する、新しい時代を開拓していくウイスキーメーカーです。

## 明石酒類醸造株式会社について

当社は江戸末期より醸造業（醤油製造）・両替商・米穀商を営み、大正 7 年明石酒類醸造株式会社を創業しました。日本古来から伝わるお酒の製造技術の伝統を重んじる一方、新しい価値観を持ったお酒を造って提案する革新を併せ持った蔵であることを常に心がけて参ります。海外に積極的に展開しており、特にヨーロッパ・イギリスで高い評価をいただいております。

### 【会社概要】



社名：明石酒類醸造株式会社

所在地：〒673-0871 兵庫県明石市大蔵八幡町 1-3

代表取締役：米澤仁雄

創業：1860 年

事業内容：日本酒・リキュール・ウイスキー・スピリッツ・合成清酒・みりん・原料用アルコールなどの製造および販売

会社 HP：<https://akashisakebrewery.com>